

岩木川水系渇水対策支部の設置について ～河川状況の監視及び関係機関との情報共有に努めます～

岩木川水系においては、例年に比べ少雨傾向となっており、岩木川においては、津軽ダムからの放流により正常流量を確保しているところであります。

現在、渇水による重大な取水障害等は確認されておりませんが、東北北部では7月31日に梅雨明けし、今後1週間はまとまった降水が見込まれないことから、岩木川の流量が低下し、かんがい用水等の水利用に支障をきたす恐れがあります。

これらの状況をふまえ、河川管理者、ダム管理者及び利水者等が相互に情報の共有を図り、適切な渇水対策を円滑に行うため、東北地方整備局青森河川国道事務所及び岩木川ダム統合管理事務所では本日13時00分に岩木川水系渇水対策支部（注意体制）を設置しました。

今後は、河川状況の監視強化に努めるとともに、適正な取水管理や渇水時の迅速な対応のため関係機関との緊密な情報共有を図り、渇水被害の防止・軽減に努めてまいります。

※発表記者会 : 青森県政記者会、弘前記者会、黒石記者クラブ、建設関係専門紙

問 い 合 わ せ 先

〔 岩木川に
関する事項 〕

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
青森市中央三丁目20-38

電話 017-734-4521

副所長（河川担当） 櫻井 隆広 （内線204）

河川管理課長 工藤 尚武 （内線331）

〔 津軽ダムに
関する事項 〕

国土交通省 東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）

中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2

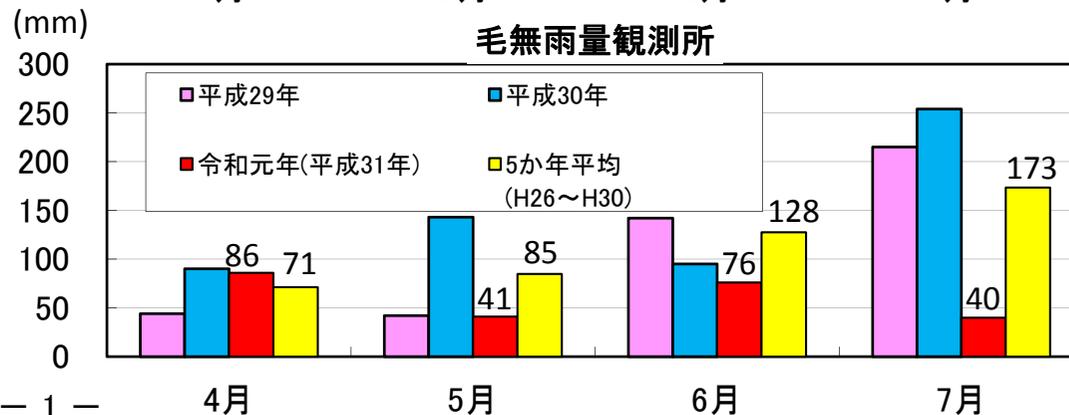
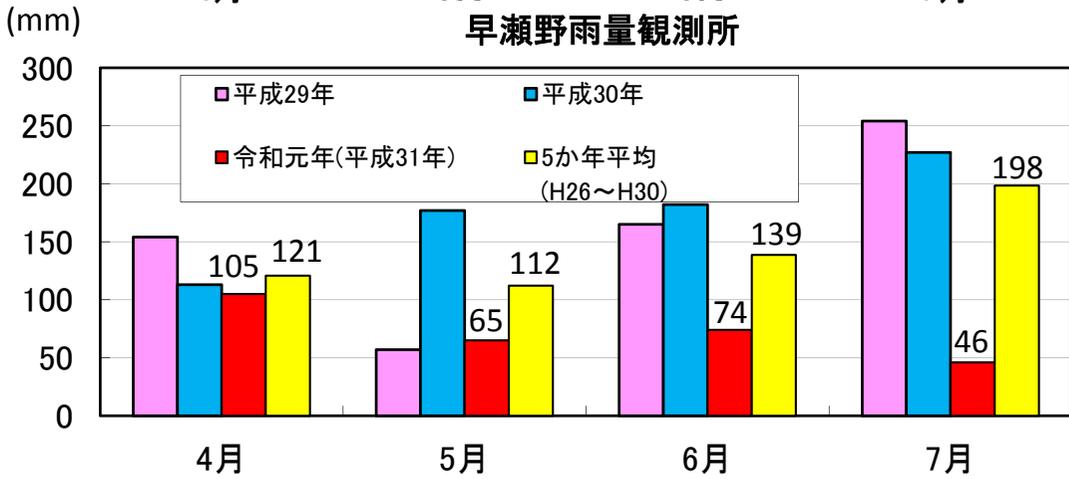
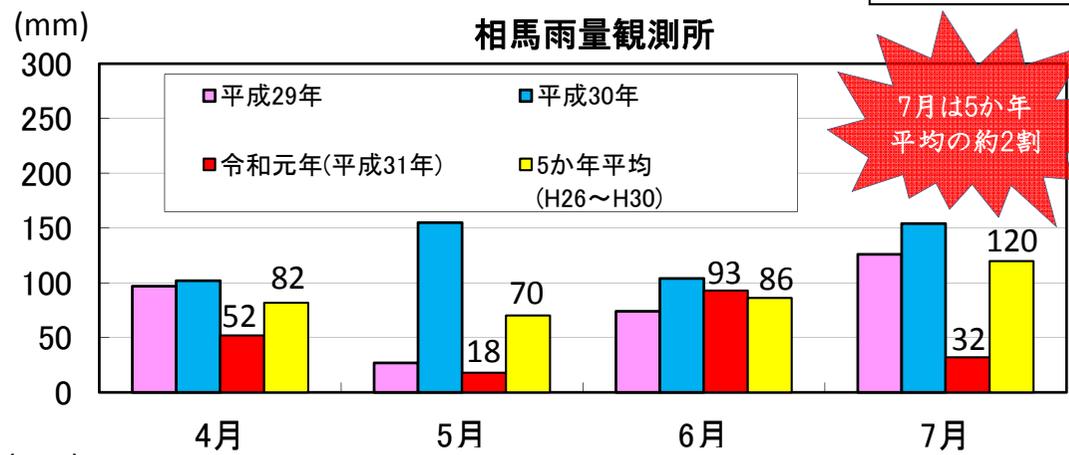
電話 0172-85-3035

管理課長 五十嵐 悟 （内線331）

岩木川流域の降雨状況

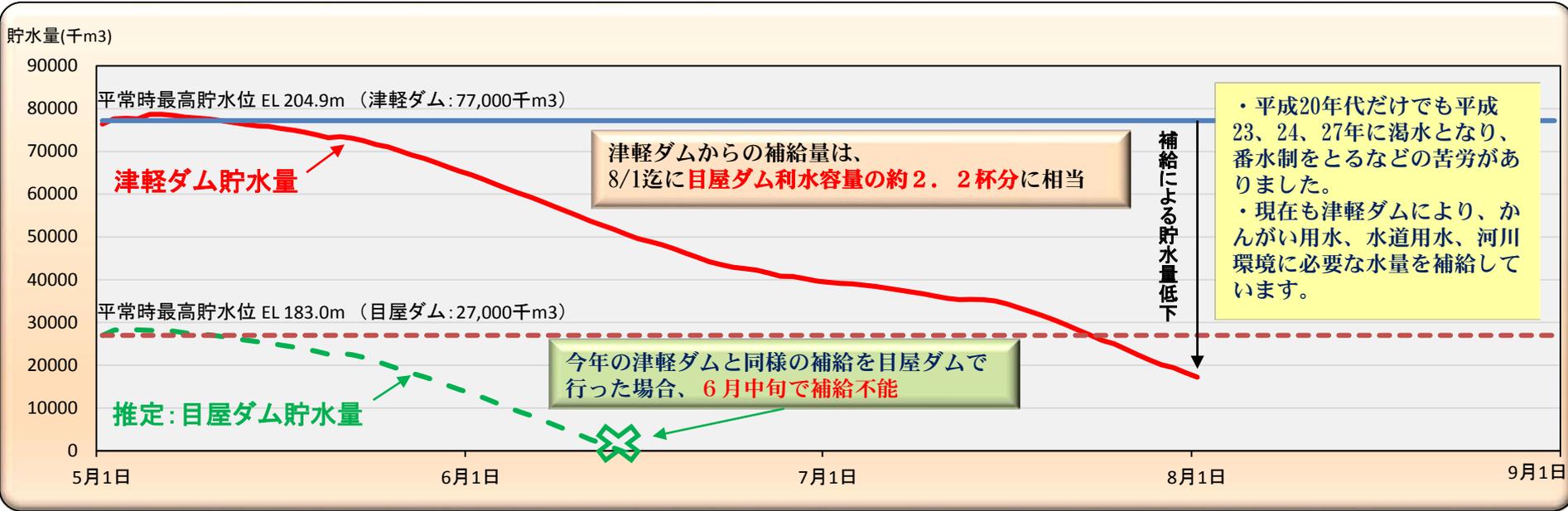
- 令和元年の岩木川流域の降雨量は、5月以降少雨傾向が継続。
- 特に7月は、5か年平均の約2割。

令和元年7月31日時点

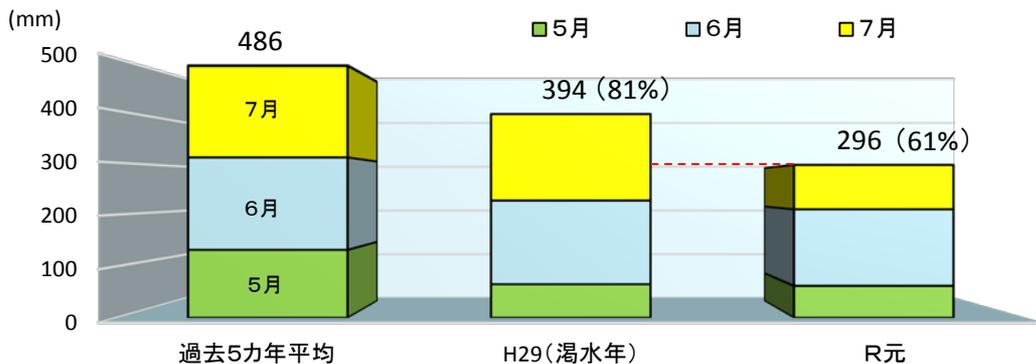


少雨傾向の中でも津軽ダムにより利水必要量を補給中

岩木川ダム統合管理事務所



令和元年 津軽ダム流域の降水状況 (5月~7月)



令和元年5月から7月までの総降水量は平年を下回り、7月31日時点では渇水だった平成29年(394mm)をも下回る降水量(296mm)となっています。

※R元年は速報値



■ 水位低下により目屋ダム出現(R元. 8. 2撮影)